

何が錬金術だ  
馬鹿馬鹿しい



成人向  
FOR ADULT ONLY



うぎ

いや

やめて  
ザムエルさんッ

お願いです  
止めてッ

……ッ

でないとッ!!!



んやッ

なにが錬金術だ  
馬鹿馬鹿しい

あぶねえオモチヤ  
投げ回すクソガキには  
お仕置きが  
必要だなあッ!!!

嫌ッ

イヤアッ!!!



やだ

レントの奴も  
今はいねえ

ここにやあ  
アイツ以外  
誰も来ねえよ

オレが何をしようが  
鳥のクソ共は  
何もしてこねえッ!

やだ  
誰か助けて……ッ

オレのモノで  
黙けてやるッ!!

おら  
デカ尻上げろッ

はん  
ガキが一丁前に  
弄られて濡らしてやがる

ズ  
ズ

あ

流石  
ミオのガキだぜ

悪ガキの癖に  
ドスケベな身体に  
育ちやがってツ!

膣内もむちむち  
だなこの雌ブタが

ちんこ融けちまう  
みてえじゃねえかよツ!!



ふう  
嫌がつてる癖に  
声が濁ってきてるぞ

あの悪ガキが  
すっかり雌に  
なっちまってよオ!

いぢ  
あぢ

あぢ  
あぢ

あぢ  
あぢ

あぢ  
あぢ

やだ  
やだあッ♡

島の外で  
男の睡え込み方でも  
覚えてきたのかッ?  
なあおいッ!

ちがッ  
あッ♡

ヤンチャばかり  
やってるだけあるぜ

んッ  
うんうん♡

んッ  
んッ



く...おおッ

アッ

アッ

アッ

もう  
射精するぞッ!

クソガキの  
メス豚まんこ  
孕ませてやるッ!!

ザムエ...さッ  
許してッ!

ゆるしてえッ!!

やだ



やだッ

お...ッ

ちッ!!

死ぬ...!!!

アッ

アッ

アッ

アッ



アッ...

は...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

ガキの癖に  
ドスケベな身体  
無防備に晒してるから  
こうなっちゃうんだ

ライザ  
テメエが悪いんだからな  
恨むんじゃないぞ

くそ  
やっちゃった...

わかったか...?  
悪ガキが...



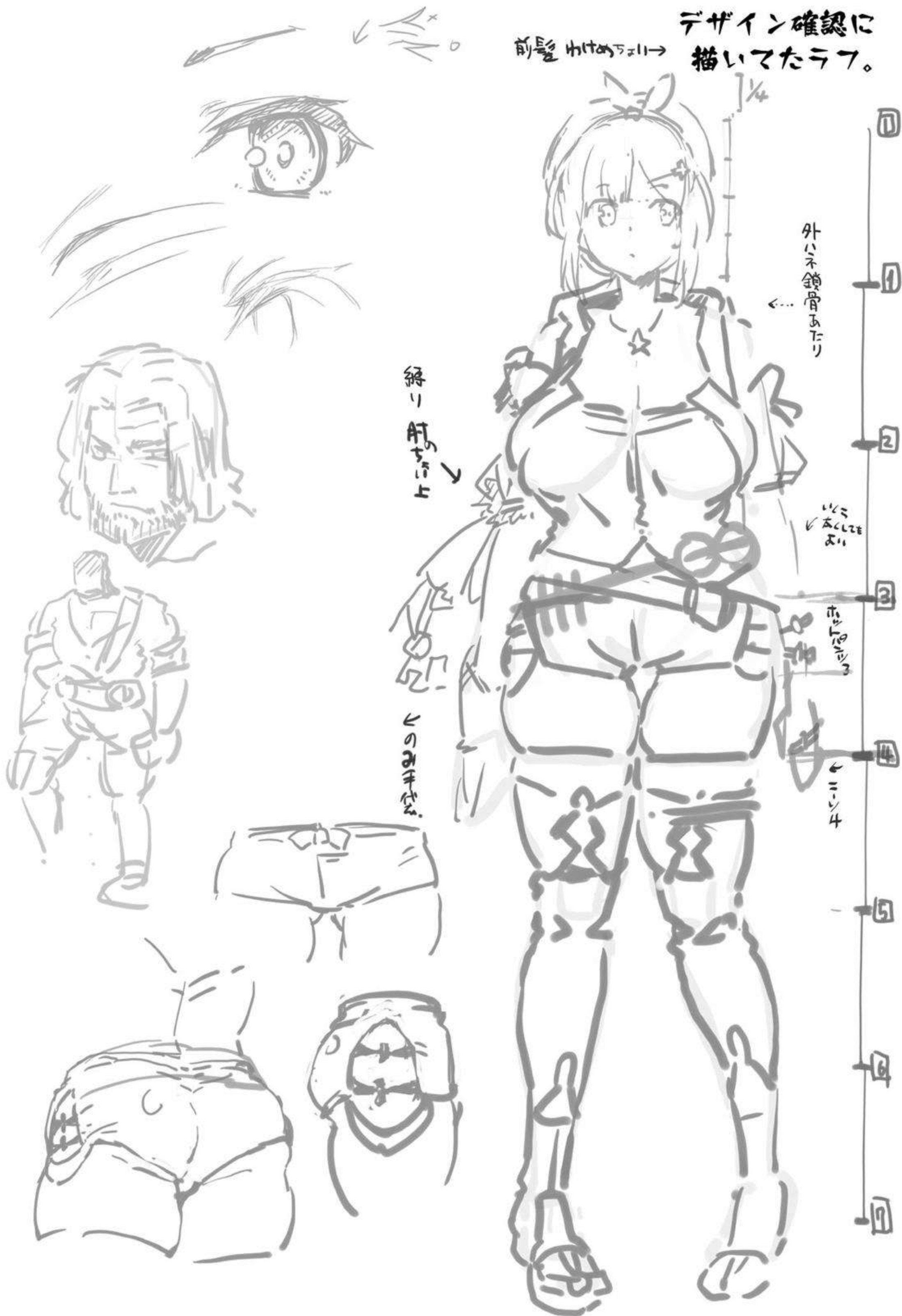
アッ...

アッ...

アッ...



デザイン確認に  
描いてたラブ。  
前髪 かけたフェイ →



外ハネ鎖骨あたり

解りやすいデザイン

このあたりを

このあたりを

このあたりを

このあたりを

## ◆後書◆

ということで  
今回のおまけ本はライザちゃんがザムエルさんに襲われるネタでした。  
アル中DV親父でしかもライザママのミオさんに昔惚れてたケもあるし  
こんなん竿役にするしかないやん…？ってなりますよね！

と、口クでもない妄想描き散らがしてなんですが…

ライザちゃんのでっケツが先行してえる方面で目立ってた感じの  
ライザのアトリエですがストーリーも本当に良かった！  
自分がプレイして来たアトリエシリーズでは一番ストーリー好きかも。  
(と言ってもプレイできてるのはザールブルグ・グラムナート・アーランド・黄昏、そのくらいなんで  
既プレイは半分ちょいってところですが…)

ザッツ王道ジュブナイルって感じですね  
まだプレイしてない方でスタンドバイミーあたりが好きな方には是非おススメしたい次第です。  
アトリエシリーズとしてはプレイ時間も比較的抑えめなのでアトリエ初心者にもおススメ！多分。

逆におススメできないのは  
田舎の町の強烈な閉塞感やら嫌な大人との確執やらそういう要素てんこもりですので  
そういうの胸糞だわ…苦手だわって方ですかね…  
でもそこまで雰囲気重くは無い！と思います。多分。  
ジュブナイルモノに付き物の要素で仕方ないんですけどね…

シリーズ続編が非常に楽しみな一本でした。  
ということで今回はこれにて！

2019.12.30 瀬浦沙悟 拜

-奥付-

誌名： 「何が錬金術だ馬鹿馬鹿しい」

発行日： 2019年12月30日

印刷所： コピー誌/秋葉原制作所様

発行者： サークル沙悟荘/瀬浦沙悟

発行者連絡先： ser@fx.sakura.ne.jp

禁・無断転載・無断複製

2019 WINTER



SAGO-JO

以下ネタバレあり早口駄文

いやーEDが本当に最っ高でした。ジュブナイルモノのラストらしいちょっと寂寥感ありつつも爽やかなエンディングでストーリー開始時のライザの漠然とした"ここではないどこかへ"が"ここでこそ"と前向きに受け入れる成長を実感できるあの最後のショットがもう大好きです。ゲームはそこそこコンパクトな作りでしたが、王道ジュブナイルとの噛み合わせとしてはコンパクトさがむしろ良い方向に働いてましたね。今回、これで王都にプレイ中に行けちゃったりとかマルチエンドで誰かについて行っちゃったりとかしてたら蛇足になっちゃってたでしょうし…いやしかし元々ジュブナイルモノは好きだったので、おじさんになるとこういう若々しいストーリーが余計突き刺さるようになっていけませんな…うん…キャラ的に好みだったのはザ・ジュブナイル主人公って感じの背伸びが愛らしいライザちゃんとはらぺこ脳筋かわいいリラさんでした。いつかりラさんでも一本描きたい。後はなんと言ってもボオス君です。家をカサに来たヤな奴はヤな奴なんですけどイベント見返してみるとプライドにがんじがらめに縛られてしまっている一方で、一番の目的は「ブレネル家の男として島民(特にライザの)の安全を守り抜く」でそこは最初からブレてないんですよ…その目的の達成の為には手段は選ばない地位だって利用する、その姿勢で行くけども島の中からでは見えるものが少なすぎて致命的な所でボタン掛け違えてしまう少年。そんなちょっと切ないキャラ立てが個人的に刺さりました。最初プレイ中むかつくジョックス枠かなボオス君は？と思ってたら、コメントリーでもありましたが映画版ジャイアンというか後半の展開なんかむしろ第二の主人公枠っぽいくらいでしたね…対立軸の大人側も島の事情があって頭固いだけってのがメインで根っこからアレなのはほとんどいないのもいいですね。まあその例外がザムエルさんなわけですが…スタンドバイミーのティの親父彷彿とさせられちゃいました。あと毎度アトリエはBGM好きなの多いのですが、今回は穀雨、麦の風がツボにぐいぐい入りました。サビの四つ打ちに向けての盛り上がり大好きですこの曲。曲の出来はもちろんなによりライザのストーリーに雰囲気無茶苦茶合ってるのがいい…これを敢えて後半戦闘曲に据えるってのがまた憎い演出。…まあ雑魚戦の大半は即効終わっちゃって意識しないとじっくり聴けないのは勿体なくもありませんが…あ、そうそう今回のタイトルネタはジュブナイルモノ・クソ親父枠繋がりでのスタドラのヘッドから。あれも好きな作品でした。